

防除は、適期に、正しく、最小限に!!

は重点防除です

時期	生育期	主な作業	病虫害名	農薬名(例)	希釈 倍数	使用時期 (摘採前日数)	総使用 回数	10a当り 散布量
1	上		チャトゲコナジラミ (ミカントゲコナジラミ) (多発茶園は1月~2月に2回散布する)	トモノールS	100	日	回	g
	中							
2	上		クワシロカイガラムシ	ブルートMC (ブルートクラブ加入者のみ)	1000	30	1	1000
	中							
3	上	防霜設備点検 春のならし 突出した葉のみ整枝 防霜ファン稼働 萌芽2週間前(20~25日)設定3℃	ハダニ	バロックフロアブル	2000	14	1	400
	中							
4	上	1番茶萌芽 ファン設定温度4℃	ホソガニ	ミルベノック乳	1000	14	1	300
	中							
5	上	おくれ芽整枝(摘採7~10日後) 中切更新(5年に一度)	ハダニ	ダニサラバフロアブル (ハマキムシ類多発生時には、ディアナSC 5000倍 10a当り400g 7日前を使用する(総使用回数1回))	2000	7	2	400
	中							
6	上	2番茶萌芽 かぶせ茶被覆開始	クワシロカイガラムシ	コルト顆粒水和剤	2000~ 3000	7	2	1000
	中							
7	上	整枝 二番茶後できるだけ早く整枝 夏芽萌芽	ウンカ、スリップス	ガンバ水和剤 インダーフロアブル	1500 8000	14 7	1 2	300 300
	中							
8	上	1~2葉期 土壤改良材の施用 深耕	ウンカ、スリップス ハダニ	(ハチハチフロアブル スターマイトフロアブル)	1500 2000	14 7	1 1	300 400
	中							
9	上	秋芽生育期	ウンカ、スリップス ホソガニ	(ウララDF フェニックスフロアブル)	2000 3000	7 7	1 1	400 300
	中							
10	上	秋整枝 葉層確保の為に7月の整枝面より5cm程上で整枝する						
	中							
11	上	完熟堆肥の施用(2t/10a)						
	中							

●上記の病虫害防除一覧は、標準的なものであり、年によって病虫害の発生時期が異なる場合がありますので、当JAの茶情報を参考に、その時期にあった防除を行って下さい。

※注1.アブロードエースフロアブルは、アブロードフロアブルとダニトロンフロアブルの混合剤ですので同一茶期での使用はできません。

良質茶づくりは、土づくり、適正施肥から!!

(施用量:10a当り)

施肥時期	せん茶園			かぶせ茶園			省力茶園			低コスト茶園			液肥施用例(畝間散布)							
	肥料名(例)	成分	施肥量	肥料名(例)	成分	施肥量	肥料名(例)	成分	施肥量	肥料名(例)	成分	施肥量	倍率	散布量						
3	上春肥	煎茶配合822	8-2-2	8袋	なたね粕	5.3-2-1	7袋	LP入り茶配合	9.5-2-2	7袋	煎茶配合822	8-2-2	9袋	ソイルサブリエクス	500	1000g				
																	かぶせ茶配合833	8-3-3	5	(協同液肥1号またはトミー液肥レッド)
4	中芽出肥	ニューわかば	20-3-7	2	ニューわかば	20-3-7	3	芽茶ロング	23-3-2	8	伊勢茶アグリ化成	15-4-3	4							
																	中			
5	上中下	お礼肥			お茶の香り	16-2-3-2	4													
																	中			
6	上中下	芽出肥	新緑香	18-2-2	3	茶専用化成855	18-5-5				尿素	46-0-0	1.5							
																	中			
7	上中下	お礼肥	伊勢茶アグリ化成	15-4-3	3	伊勢茶アグリ化成	15-4-3	3	LP入り茶配合	9.5-2-2	7			(協同液肥1号またはトミー液肥ブラック)	300	200	1000g			
																		中		
8	上中下										けい酸加里	0-0-20	1.5	ソイルサブリエクス	500	1000g				
																	中			
9	上中下	秋肥	煎茶配合932特号	9-3-2	8	かぶせ茶配合832特号	8-3-2	6			有機配合722	7-2-2	6	ソイルサブリエクス	500	1000g				
																	中			
成分量													N-55.0 P-12.8 K-12.2		N-65.6 P-17.6 K-16.8		N-63.4 P-10.4 K-8.8		N-53.1 P-18.2 K-18.9	

●施肥については、上記施肥設計を参考に生育状況ならびに土壤診断結果に基づき十分検討の上、各茶園にあった効率のよい施肥を行って下さい。

安全・安心な伊勢茶づくりをしましょう!! 茶栽培管理日誌の記帳・3年間の保管

農薬使用留意事項

- 使用前には、ラベルをよく読んで下さい。
- 防除時には近接作物への飛散に十分注意しましょう。
- 農薬は幼児の手の届く所には置かないで下さい。
- 農薬は安全基準を守って使用して下さい。
- 防除時には、必ず専用の防除衣・マスクなどを着用しましょう。

◎老朽茶園の改植を行い、
若返りを図りましょう。

肥料・農薬・資材はJAで

※液肥使用上の注意

- 施肥につきましては、あくまでも肥料設計を基本とし、液肥につきましては補完的に施肥してください。
- 上記液肥施用例につきましては、あくまでも目安ですので参考にしてください。
- 茶の樹勢回復、夏の干ばつ、毛細根の活性、発根効果が期待できます。